

JF日本語教育スタンダード

2019.6.10(月)

文化審議会国語分科会日本語教育小委員会WG

JAPAN FOUNDATION



国際交流基金日本語国際センター
専任講師主任 築島史恵

0. 言語教育における「スタンダード」

- その言語の教育や普及に関する一定の目的や理念とともに、その言語の言語教育環境をデザインする際の枠組みや目安を提供するもの
 - × 拘束するもの
 - × 完成したもの

※JF日本語教育スタンダード



コースデザイン、授業設計、評価を
考えるための枠組み、ツール

1. JF 日本語教育スタンダードの理念

- 文化を異にする人々が共に生きていく社会状況の中で、多くの言語の1つとして日本語を位置づける

⇒「相互理解のための日本語」(2005年～)

* 課題遂行能力

コミュニケーション
= 共同行為

領域・場

* 異文化理解能力

母語話者の日本語
≠ 理想・モデル

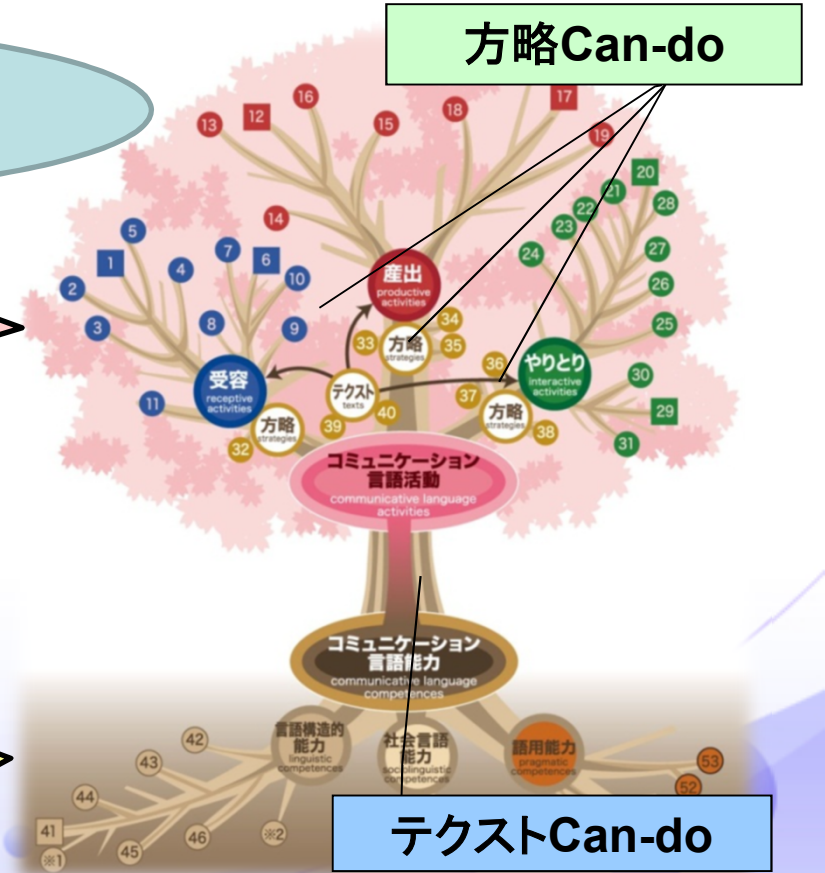
● 能力記述文 (Can-do)

日本語の熟達度を客観的に把握したり、
学習の目標を具体的に示したりできる。
さらに熟達度や目標を他の人や他の機関と共有できる。

JF スタンドアードの木

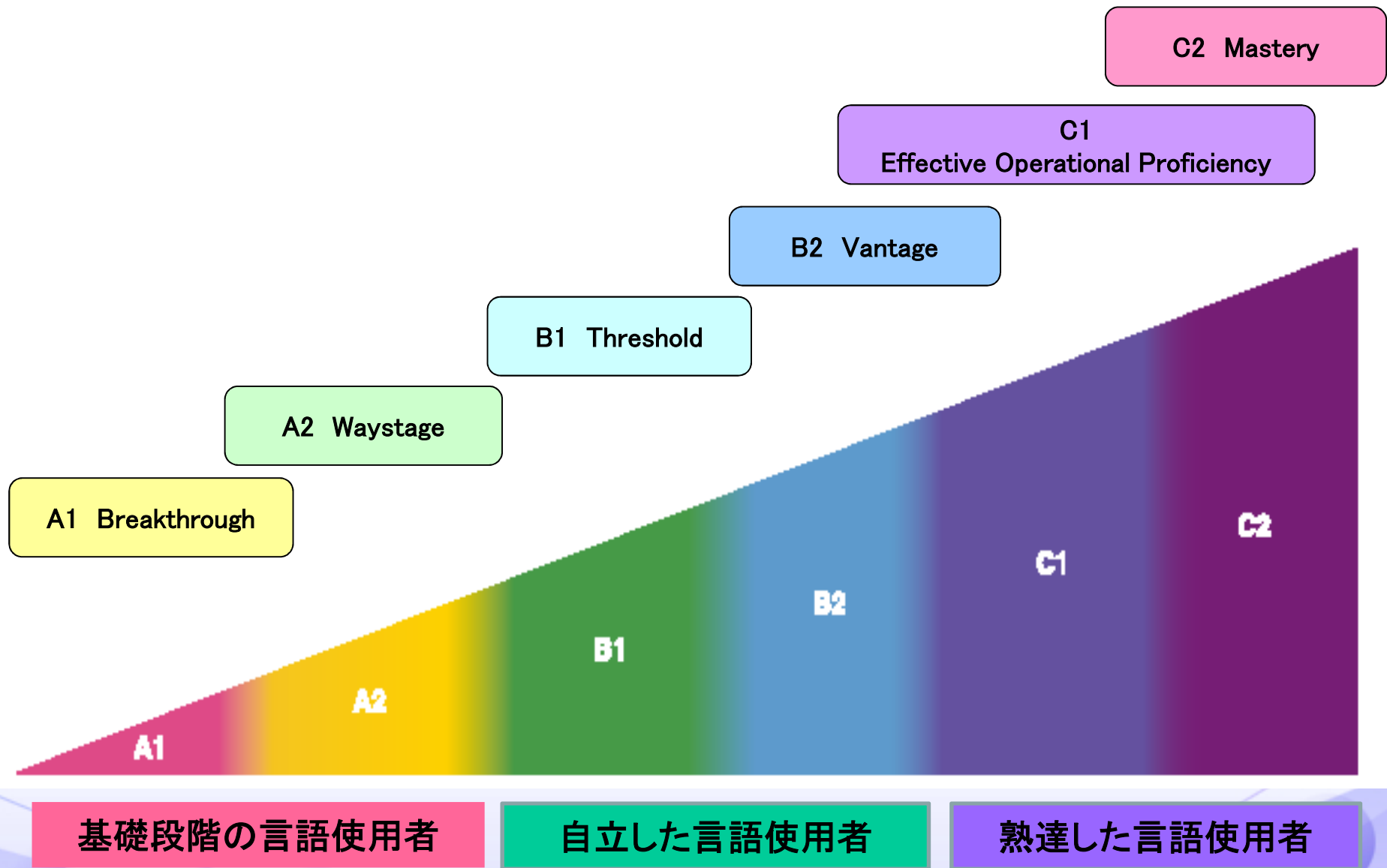
活動Can-do
実社会で行う具体的な言語活動

能力Can-do
言語活動を行うために必要な
言語能力





言語熟達度(レベル)



Can-doの全体像

CEFRで提供
しているCan-do

全体的な尺度

自己評価表

聞くこと 読むこと やりとり 表現 書くこと

Can-doサイトで提
供しているCan-do

493 CEFR Can-do
552JF Can-do
(JF まるごとCan-do含む)

活動

テキスト

方略

能力

受容

産出

やりとり

■聞くこと全般

- 母語話者同士の会話を聞く
- 講演やプレゼンテーションを聞く
- 指示やアナウンスを聞く
- 音声メディアを聞く
- テレビや映画を見る

■読むこと全般

- 手紙やメールを読む
- 必要な情報を探し出す
- 情報や要点を読み取る
- 説明を読む

■話すこと全般

- 経験や物語を語る
- 論述する
- 公共アナウンスをする
- 講演やプレゼンテーションをする

■書くこと全般

- 作文を書く
- レポートや記事を書く

■口頭でのやりとり全般

- 母語話者とやりとりをする
- 社交的なやりとりをする
- インフォーマルな場面でやりとりをする
- フォーマルな場面でやりとりをする
- 共同作業中にやりとりをする
- 店や公共機関でやりとりをする
- 情報交換する
- インタビューする／受ける

■文書でのやりとり全般

- 手紙やメールのやりとりをする
- 申請書類や伝言を書く

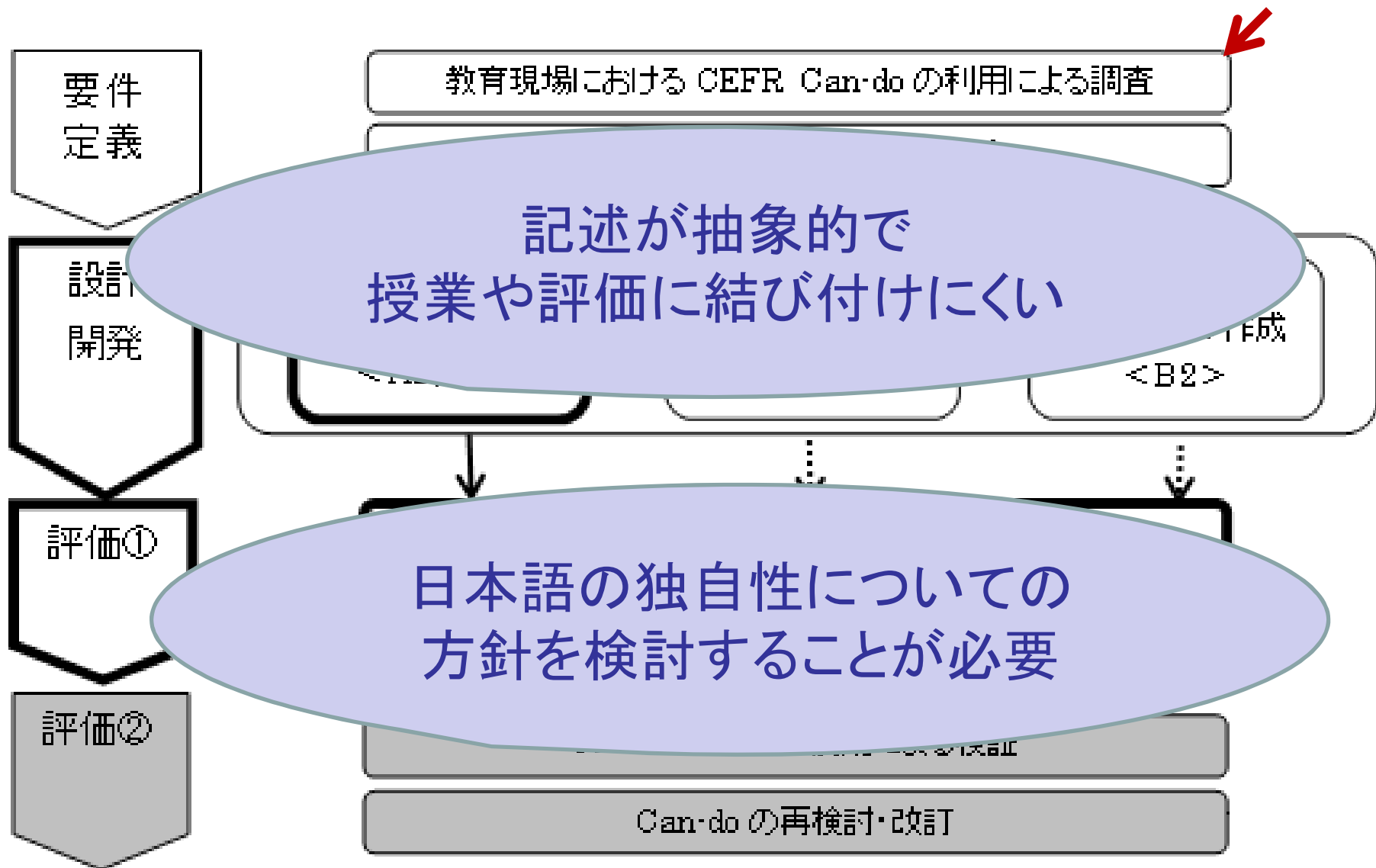
JF Can-do

A1,A2,B1,B2

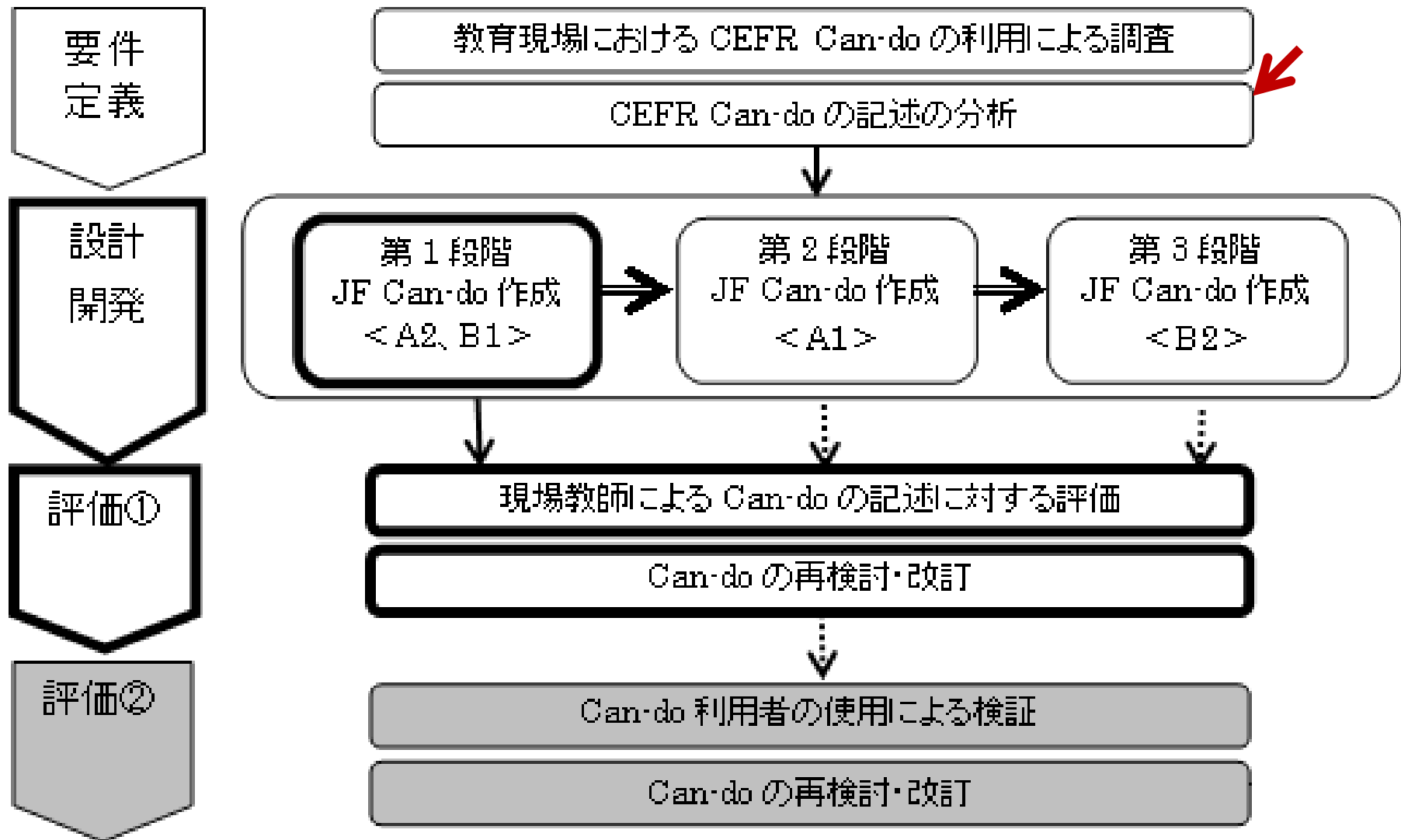
552Can-do

(JF まるごとCan-do含む)

2. JF Can-doの作り方



2. JF Can-doの作り方



CEFR Can-do の記述の特徴を分析



活動Can-doの例 【⑪テレビや映画を見る】

B1

話し方が比較的
ゆっくりと、はっきり
としていれば

本人の関心事
である話題に
ついて

インタビュー、短い
講演、ニュース、
レポートなど

多くのテレビ番組の

内容をおおきた
理解できる

A2

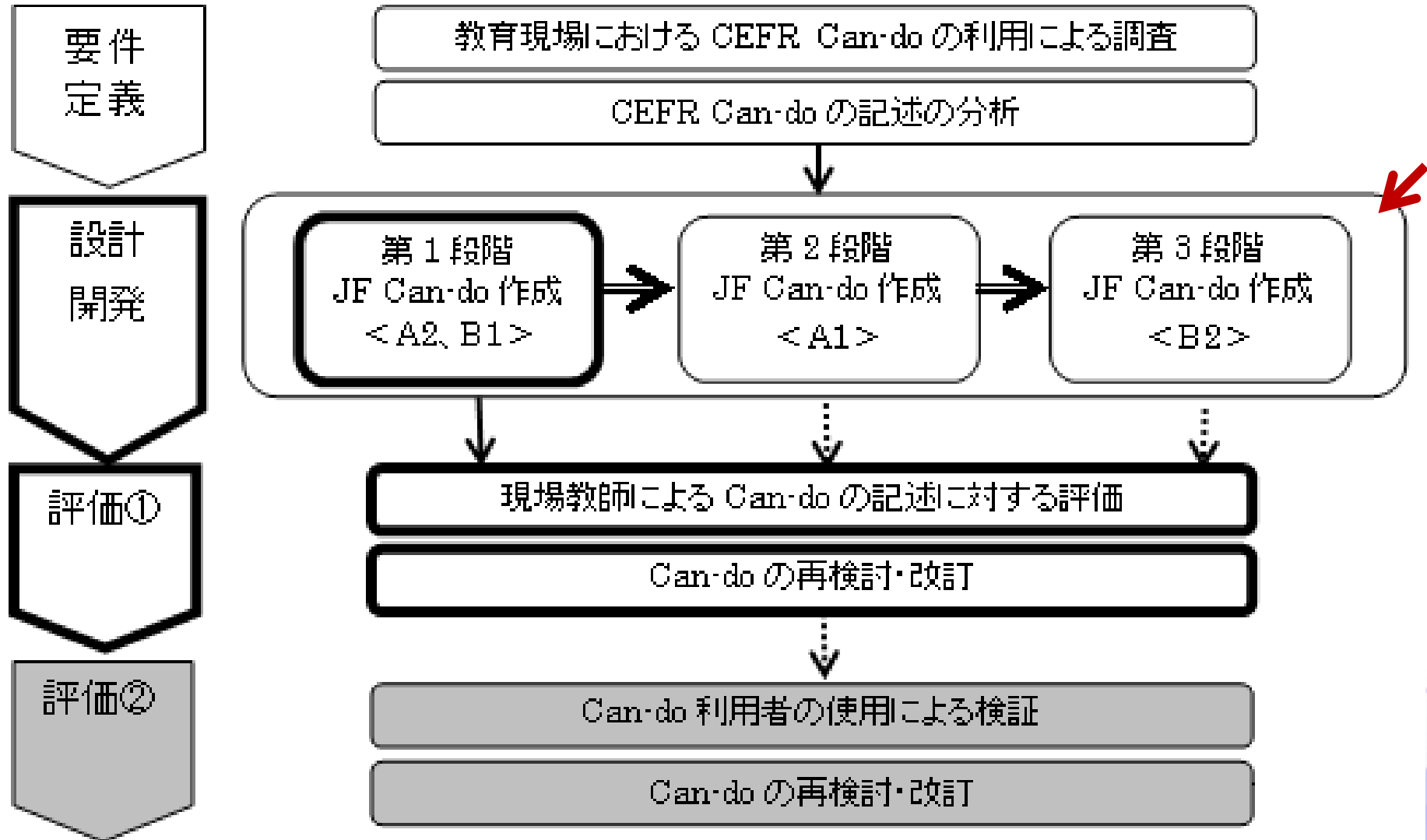
映像と実況説明
がほとんど重なる
ならば

出来事や事故を
伝える

テレビのニュース
番組の

要点がわかる

2. JF Can-doの作り方



NCの研修で作られていた目標記述

①言語活動を を確認

受容／産出／
やりとり

CEFRの枠組み

トピックが
ついていた
自分と家族、旅
行と交通、買い
物など

③レベルを確認 A1～C2

②カテゴリー を確認

【説明を読む】
【情報交換する】
【経験談や物語
を語る】など

JF Can-do

● <例>

活動Can-do 受容？

町を紹介するテープを聞いて内容を理解し、

能力Can-do？

そこで学んだ語彙や文型を使って、

自分の知っている町について話すことができる

カテゴリーは？

活動Can-do
産出？やりとり？

レベルは？CEFRの構造モデルに合わせると？

産出 ⑬ 経験や物語を語る 《旅行と交通》

B1

お土産を渡しながら、休み中に行った場所や出来事などについて、まとまりのある話を友人に語るができる。

A2

お土産を渡しながら、休み中に行った場所や出来事などについて、短い簡単な言葉で友人に語るができる。

● CEFR Can-do と JF Can-do

A1

CEFR: 人に物事を要求し、人に物事を与えることができる。

JF : 食卓で、「しょうゆを取ってください」「おかわりをお願いします」など、短い簡単な言葉で頼んだり、ゆっくりとはっきりと話されれば、頼まれたことに対応したりすることができる。

やりとり【⑳共同作業中にやりとりをする】

3. JF Can-do における 日本語の独自性のとらえ方

<大前提>

JF Can-do は、CEFRの枠組みを利用し、
CEFRの言語熟達度にもとづいたものであるので、
基準を変えることはしない。




①表記について

- ・活動Can-doにおいては、漢字を使うか否かなどにかかわらず、記述されている言語活動が達成できれば、「できた」とみなす。
- ・どのレベルのどの言語活動にどのような漢字の理解／使用が求められるかは、対象となる学習者グループのニーズや学習目標などにもとづく言語活動によって異なると考える。

②フォーマリティについて

- ・活動Can-doにおいては、原則として、(たとえば)敬語を使うか否かなどにかかわらず、記述されている言語活動が達成できれば、「できた」とみなす。
- ・B2以上で、Can-do記述自体に、場面に応じた言葉の使い分けができることが必要と書かれている場合は、それを含めて「できた」かどうかを判断する。



JF日本語教育スタンダード

<https://jfstandard.jp/top/ja/render.do>

みんなのCan-doサイト

<https://jfstandard.jp/cando/top/ja/render.do>

まるごと「日本の文化とことば」

<https://www.marugoto.org/>